

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	京都市児童発達支援センター ごくま園		
○保護者評価実施期間	2026年2月 ～ 2026年6月		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	4
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日 ～ 2026年 6月 30日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2 (回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間	2026年 2月 1日 ～ 2026年 6月 30日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	6 (回答数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 7月 13日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の経験や職種を生かした訪問支援ができること	何が必要か、何ができるのかなどアセスメントすること 訪問先の先生のニーズを確認し、相談しやすい雰囲気を作る こと	訪問先によって環境は異なるので、様々な場面を想定して実 践できるよう、定期的に会議や話し合いを行っている
2	療育で行っている支援を持ち込めること	療育で使っている教材や道具を持参すること、またはお子さ んに合う教材の作成	毎回振り返りを行い、改善すべき所、より発展させていくべ き所などを整理し、次の訪問にいかすこと
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご希望の時間帯や曜日に訪問すること	担当が、非常勤専従と常勤兼務のため	
2	新規のご希望にすぐに対応できないこと	訪問する職員が限られているので、受け入れ人数に限界があ ること	
3			